

超高齢社会だからこそ、いま必要！

骨粗鬆症の 知識アップデート

2025年7月に『骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン』が10年ぶりに刷新されるなど、
高齢化の進行を受けて重要性が増している「骨粗鬆症」。
ナースに必要な「ここが知りたい」というポイントを、この新しいガイドラインに沿って説明します。

— CONTENTS —

Q1. なぜ今、看護師に**骨粗鬆症の知識**が必要な？ 12

【疾患の知識編】

Q2. 骨は、**なぜもろくなるの？** 14

Q3. どのような患者さんや部位の骨で、特に**骨粗鬆症への注意**が必要な？ ... 15

【治療・ケア編】

Q4. 骨粗鬆症の治療には、**どのような薬**が用いられるの？ 20

Q5. 骨粗鬆症予防のためには、**どのような運動**をするとよいの？ 26

Q6. 骨粗鬆症予防のためには、**どのような栄養**を摂るとよいの？ 29

【骨粗鬆症リエゾンサービス® 編】

Q7. **骨粗鬆症リエゾンサービス®(OLS)**って何？ 34

Q8. OLSで、**看護師はどんな役割**をしているの？ 36

おさえておこう！ 骨粗鬆症の患者さんから**よく質問されること** 37



高齢化進行で、こんな場面が増えている…かも？

高齢者の集まるサロンにて

ねえ、
〇〇さん今日
お休みね



あー、昨日転んで
救急車で運ばれたみたい。
手術が必要らしいよ

半年前にあった、
〇×さんと同じ骨折ね

そうだね。
〇×さん、
手術を受けたけど、
車椅子になって
しまったみたいだね



〇〇さんももう、このサロンには
来られないかもしれないわね

昨年手術を受けた××さんは、
結局、寝たきりになったみたいよ

